

病害虫の発生状況等(2020年4月)

作物名	調査ほ場数	病害虫名	(調査項目)	発生概評	備考(特記事項)	
水稻共通	5	ヒメビウカ	(休耕田掬取虫数)	-	0頭/20回振り	
	6	ヒメビウカ	(畦畔掬取虫数)	-	0頭/20回振り	
麦類 (2,030ha)	157	うどんこ病	(発病葉率)	やや多		
	157	黒節病	(発病莖率)	並	南予の小麦で発生	
	157	アブラムシ類	(寄生莖率)	並		
	157	赤かび病	(発病穂率、発生圃場率)	並		
	157	黒穂病類	(発病穂率)	並	発生圃場率: やや多	
かんきつ (11,966ha)	30					
	30	ミカンハダニ	(寄生葉率、雌成虫数/葉)	多	冬季マシンの油乳剤未散布圃場で多	
かき(612ha)	9	フジコナカイガラムシ	(寄生結果母枝率)	やや少		
冬春トマト (37ha)	7	疫病	(発病葉率)	並	-	
	7	灰色かび病	(発病株率)	少	-	
	7	葉かび病	(発病株率)	多	1圃場のみ発生	
	7	青枯病	(発病株率)	並	-	
	7	アブラムシ類	(寄生株率)	並	-	
	7	ハモグリバエ類	(被害葉率)	やや多	1圃場のみ発生	
	7	オンシツコナジラミ	(寄生株率)	やや少	-	
	7	タバコナジラミ	(寄生株率)	並	-	
冬春なす (10ha)	5	うどんこ病	(発病葉率)	多	1圃場1葉のみ	
	5	灰色かび病	(発病果率)	並	-	
	5	すすかび病	(発病葉率)	やや多	1圃場1葉のみ	
	5	ミナキイロアザミウマ	(寄生虫数/100葉、被害果率)	多	2圃場多発	
	5	タバコナジラミ	(寄生株率)	並	-	
	5	アブラムシ類	(寄生株率)	多	2圃場発生	
冬春きゅうり (34ha)	7	べと病	(発病葉率)	多	3圃場発生	
	7	疫病	(発病株率)	並	-	
	7	うどんこ病	(発病葉率)	少	-	
	7	褐斑病	(発病葉率)	やや多	1圃場のみ発生	
	7	つる枯病	(発病株率)	並	-	
	7	灰色かび病	(発病株率)	並	-	
	7	黄化えそ病	(発病株率)	並	-	
	7	モザイク病	(発病株率)	並	-	
	7	退緑黄化病	(発病株率)	並	-	
	7	アブラムシ類	(寄生虫数/葉)	多	1圃場のみ発生	
	7	ミナキイロアザミウマ	(寄生虫数/10葉)	やや多	1圃場のみ発生	
冬春いちご (79ha)	11	炭疽病	(発病株率)	並	-	
	11	うどんこ病	(発病葉率)	並	発病果率: やや多(2圃場多発)	
	11	萎黄病	(発病株率)	並	-	
	11	灰色かび病	(発病株率)	並	-	
	11	アブラムシ類	(寄生株率)	多	1圃場のみ多発	
	11	ハダニ類	(寄生葉率)	多	-	
	11	オンシツコナジラミ	(寄生葉率)	並	-	
	11	タバコナジラミ	(寄生葉率)	並	-	
	11	アザミウマ類	(寄生花率)	並	-	
	春キャベツ (135ha)	4	黒腐病	(発病株率)	並	-
		4	菌核病	(発病株率)	やや多	1圃場のみ発生
4		べと病	(発病株率)	並	-	
4		コナガ	(寄生虫数/10株)	並	-	
4		アブラムシ類	(寄生株率)	やや多	1圃場のみ発生	

1) 発生概評は5段階評価: 「多」≤2<「やや多」≤4<「並」<8≤「やや少」<10≤「少」(数値は過去10年間順位)

2) 備考欄の(-)は調査ほ場において発生無